

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ピュアフレンド		令和 8 年 3 月 25 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
						職
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	9	・最大人数の時は手狭に感じることもあるが外活動を取り入れたり工夫している	・子供の人数が多いと感じる時がある
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	12	・足りないと感じるときはボランティアさんなどで解消している	・学校休業日や徒歩で移動することがある場合にはもう少し職員がいた方が安全ではあると思う
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	9	靴箱に名前が書いてあったり、リュックを置く場所など固定されている ・机上活動をする場所、玩具で遊ぶ場所と分けられ、子どもたちにもわかりやすく区分できていると思う	・クールダウンできるスペースがあるとなおよい ・バリアフリーにはなっていない。また死角が多いのでスタッフが少なく目が届かない
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	7	・遊ぶ場、勉強する場で分けられている ・毎日しっかり清掃を行っているため、清潔であると思う	・保護者からの寄付をいただきすぎて、玩具が増えすぎることがあるので常に整理が必要
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	6	・事務所を使って個別で見ることができる	・確保されてないと思う ・他利用者の声で宿題等机上活動に集中できない子に少しでも集中できる空間を作ってあげられたいと思う。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	12	5	「〇〇な方法で〇〇してあげたいかもしれない」など様々な意見を出し話し合う姿があっていいと思う	・定期的な取組が必要だと思う
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17	0	・保護者参加の行事で直接意見をもらうことが出来る ・定期的にアンケートなどを依頼しているのはいいとおもう	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	5	・モニタリングの際、スタッフの意見が反映されている ・記録を記入する時間に様々なスタッフがその日のことや利用者について話す機会になっている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	13	4	・外部研修の掲示がある ・研修の連絡をもらうことがある	・もっと会社側からの働きかけが必要
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	15	2	・ファイルに綴じてあり、職員は誰でも読むことができるようになっている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	16	1	・こどもの状況や親の望むことなどを踏まえて個性のある計画になっていると思う	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	15	2	・現場スタッフとしてこどもの強み弱みなど意見を出し合いの支援の仕方を考えるのことに参加した	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	15	2	・日報で見られるようになっている ・ファイルに綴じ共有されたものによって支援が行われていると思う	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	15	2	・子供ごとの業務日誌が充実している。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	17	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	17	0	・学校休業日はとくにみんなでアイデアを出してプログラムを立案している ・数人の意見で作られている ・複数人で検討し行われていると思う。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	15	2	・季節や年齢を考慮して工夫していると思う。 ・外出場所やメンバーを変えて固定しないようにしている ・子どもたちと楽しめるように同じ内容にならないように工夫して計画されていると思う	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	16	1	個別活動が好きであったりする子はその子のペースを尊重し、出来るところは集団で活動するなどの支援がされている	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	5	・特に学校休業日の日にはどこで何をやるか、時間などの共有がされ支援体制を整えている	・平日はなかなかできず、学校休業日にはしっかり行われている
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	15	2	・良かった点や改善点、新たなその利用者の強みなどについて共有している	・全員で出来ない日もある
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	17	0	・時間がかかってもしっかりやっている ・毎日全員分書いている ・毎日記録している ・主に利用者に関わった人が記録を残すようにして工夫していると思う。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	16	1		
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせることで支援を行っているか。	17	0		
25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	17	0	選択肢を与え、その上で利用者が決定できるよう支援したり、自己判断が難しい人には表情などから読み取る工夫がされている		
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	17	0		
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	16	1	・会議や面談に参加し支援体制を考えていると思う	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	16	1		
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	14	3		
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	17	0		
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	16	1		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	12	5	公園や児童館へ行き、様々な年代の地域の子供と接したり活動する機会が作られていると思う	・少ないと感じる
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	14	3		わからない
34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	15	2	・連絡帳を介して、情報共有している・連絡帳を忘れた場合でも行っている		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	15	2	・ご家族との交流会が充実していると思う。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	17	0		支援プログラムの案内を書面化したほうがなおよい
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	17	0	紙やメールなどで家族の意向を知る機会を作っている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	17	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	17	0	ママ会を開き、親同士で相談できるようにしたり、1対1でも話せる時間を作っていると思う	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	16	1	・運動会やクリスマス会、夏祭りは兄弟を含めご家族で参加していただいている ・季節イベントが毎年行われ家族（父母）や兄弟同士の交流の時間にもなっていると思う	・兄弟同士の交流はないと思うが、オープンデー等で顔を合わせる機会はある
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	17	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	17	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	16	1		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	16	1		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	17	0		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	13	4	定期的に訓練を行っている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	15	2		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	17	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14	3	モニタリングやアセスメントなどでその旨を記入していただいている。直接医師の指示を承っていないが主治医等は把握を行っている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	15	2		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	16	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	15	2		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15	2		・周知はされているが研修を全員参加で行えるよりよくなると思う ・不穏にならない対応を心がけているが、みんなで出来るといいと感じる
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	16	1			